

大代

婦人会だより

No.169

H26.1.17

謹賀新年



思い出すべし

川上支部 岩田律枝

あけましておめでとうございます。
 お健やかに輝かしい新年を、お迎えの
 事と心よりお慶び申し上げます。
 長い歴史を持つ大代婦人会です。私
 が婦人会に拘る様になってから、思
 出として残っている事を書いてみたい
 と思います。

昭和二十年半ばの頃だったと思いま
 す。初代会長故重元コト様の頃、母が
 総会に出席し私に話した事があります。
 「重元のおかつつあんはのー、子供に
 手伝いをさせてから宿題をさせると言
 われたでー」私は「ふーん」と長い返
 事をして終った一時でした。その後こ
 の事について、語る事はありませんで
 した。その頃の私は、母の心の内を知
 るよしもありませんでした。でも今も
 私の心にしっかりと残っている言葉です。
 たぶん母は炊事嫌いの私に厨事を手伝
 ってほしかったのだ、そして子供の将
 来の為にさせたかったのだと思います。
 又昭和三十年後半の頃だったでしょ
 うか、敬老会には、集落から芸を持ち
 出していました。各家庭の奥様は全員
 婦人会員さんで賑やかでした。板の上
 に莫座もくざを一枚敷いただけの狭い集会所
 で敬老会一週間前ともなれば毎晩、か
 たこと板の音を響かせながら練習を続
 けた事、その頃母が支部長を受け、張
 り切ってお世話をさせてもらっていた
 事懐かしく思い出されます。
 婦人会を通して母の面影を偲びなが

ら、私の脳裏に残っている事を記しま
 した。

どうぞ会員の皆様と共に

良い年でありますように：。

J A役員女性部大運動会に参加して

下市支部 渡 栄

十月十九日、早昼食を取り大代より
 十三名で参加。初めての参加なのでど
 んな運動会になるのか楽しみに出かけ
 た。

会場には早めに着き中では役職の方
 と佐藤会長さんは色々準備をされて
 いた。

二百二十名参加で四チームに分かれ、
 私達は黄色組（大屋、祖式、大代、仁
 摩）。ラジオ体操で始まり、JA高山支
 所長さん達が選手集めをされ順調にス
 タートする。

始めの種目「団結リレー」。一走者ペ
 アで風船割り、二走者サイダーの早や
 飲み、三走者は借り物、四走者りんご
 の皮むき、五走者はイケメンを捜し連
 れてりんごを食べてゴール。面白い競
 技だった。

縄ない競争はどこのチームよりもきれいに作っておられ私達の黄色組は組合長賞を頂いた。次に玉入れ。そしておいこ玉逃げゲームは、若い方がおいこを背負っておもいきり走られ、それを追っかけて相手チームのおいこに玉を入れるゲーム。とてもハードで大変に疲れた。最後のリレーの時はさすがに足の速い人ばかりで、見ごたえ満点でした。間では、大屋の方が応援装具（空きカンたいこ、鈴、タンバリン等）を持ってこられたので、とても賑やかに応援も出来ました。

結果黄色組は二位でした。

二時間余りの運動会でしたが楽しいひとときでした。お世話された皆様ありがとうございました。



ランチルームでおもてなし

植松支部 笠井日出子

今年も大代町の文化祭が、十一月十七日盛大に、小学校で行われました。

体育館ではいろいろな展示物が並べられ大代町民の皆様が一体となつての努力が伺われました。幼稚園、小学校、中学校の皆様には久しぶりに楽しませて頂き子供さん達の姿を見ると元気を貰いました。

婦人会役員の方々は、前日から手伝い当日は早朝から頑張られました。私は遅い時間で皆様に申し訳なくおしまいした。かしわ飯も手際よくやられ早く終わり全員小学校へ。

文化部はランチルームの入口で手伝いました。

「いらつしやいませ。」「うどんおいしかったですよ。」「ありがとうございます。それがお昼の十二時頃になるとランチルームもいっぱいになり「お待ち帰りですか。」「お召し上がりですか。」「に変わりパニックになり、『おもてなし』言葉ではやさしいけど行うことは、難しいと思いました。」

でも私には久しぶりの出会いもあり感動の一日でした。

私がランチルームで一日を過ごさせて頂いたのも皆様の支えがあつてこそと感謝して居ります。有難うございました。

そして お疲れさまでした

飯谷支部 高村玲子

文化祭も終り、会計の仕事を終えホッとしていました。何かある！何か忘れている・・・三宅さんの笑顔で思い出しました。原稿依頼。

本会では文化祭二日前の午後、道具の運搬から始まりバザー会場の掃除、ランチルームへの机の搬入などをします。

前日は八時から、下準備をして昼食はカレーライスをいただきます。このカレーライスがおいしくて私の楽しみのひとつです。腹ごしらえの後、各部各支部の仕事に入ります。産業部の私は、野菜の品評会の準備です。今年はお白菜が巻かないとか大根が細いと言わ

れ心配をしていましたが、皆さんのご協力で多くの野菜を出品していただき品評会も無事開催できました。

当日も生活部を中心に早朝から、かしわ飯作りが始まりました。皆さんの手際の良さは年々パワーアップしているように感じました。

うどんの方は、忙しくて休む時間もなく大変だったと聞きました。来年は何とか時間の都合をつけて少しでも、うどんのお手伝いに行けたらと思います。

いつも感じるのですが、婦人会の皆さんのパワーと団結力はどこにも負けないすばらしいものだと思います。

会計の方も、おかげさまで今年も多くの利益を上げることができました。

ありがとうございました。
そしてお疲れさまでした。

文化祭の反省から

下市支部 田辺幸子

十一月十七日、町の一大イベント大代文化祭は、盛大裏に終わった。

大代婦人会の反省会が十二月一日昼前からまちセンにて開催された。三十

一名の参加。私も案内を頂いたが、実は今年初めて寿会から要請があり、前日、当日共に焼きそば作りの手伝いと販売に携わり、何ひとつ婦人会のお役には立てなかった。

それなのに、さわやかグループの役員という事で反省会に参加させて頂いた。豪華なお弁当の前に身の細る思いで座らせてもらった。

文化祭の反省 ・うどんはおいしいという声が多かった ・支部、婦人会売り子の三役で忙しかった ・婦人会員以外のウエイトレスさんが頑張つて下さつて助かった 等、人手不足の中、何役もこなし頑張つて下さつた方が多かったようだ。

反省会の後、余興もあり、今田さんの安来節に始まり、岩田さんの「心に残る温かい話」、三宅さんは、家の光十月号より被災地福島の現状を語られ、悲惨な生活に思いを馳せた。

それからは、全員参加の数字で商品を引き当てるゲーム。続いてじゃんけんゲーム。紙製の帽子に棒状のものが準備され、勝った人が相手の頭を叩くのが、それがチグハグになり大いに笑

いを誘った。

紅白球入れは、三グループに分かれ、ひとり七個の球を籠の中に投げ入れ合計点を競うのだが私のグループは最下位。七つの球を一つもこぼさずホールインワンの名手も現れた。

一時間半ばかりのこれらの余興はみんな子供心に立ち返り楽しい一日となった。





おもちゃつきに招待されて

佐藤京子



十二月十日、大代幼稚園に読み聞かせ、託児に参加している八名の内六名が五名の園児達に会いに行きました。「いらっしやいませ、スリッパをどうぞ。」と感心する言葉を貰い園児一人一人の自己紹介に始まり、文化祭で見逃がした新曲二曲とおもちの歌を聞き、もち米が蒸すまで今度は私達が自己紹介とドレミの歌を先生や園児達に手伝ってもらいみんなで歌いました。そしておもちもついて、園児達が小さい手で「こねこね」と揉みますが、熱い熱いと手をフーフー、瓢箪型や長丸や口に入れようとすると子やきれいな小さなおもちも出来、前日、先生が作られた小豆と、きな粉、砂糖じょう油

で五つも食べました。

お味噌汁もあり、勿論柚子こししょうを入れて食べました。すかさず園児が「柚子こししょう、あるよ。」と商売上手。先生の「おもち沢山食べた人ー。」園児達の「はーい」と言う大きくて長い返事に大人も思わず大きくて長い声で「はーい。」年を取ると子供に返ると言いますが実感しました。

私達は託児と読み聞かせに大代幼稚園におじゃましていますが、園児達の手作りの箸入れや歌や踊り暖かい言葉にお招きをするおもてなしの仕方を習いました。ありがとうございました！

初めてのハム作り

層別のたんぼグループは十二月十四・十五日の二日間でハム作りをまっセンでしました。

一日目の作業は豚も肉ブロックの筋や血がついた脂肪を取り除き、切ったお肉にミックス粉を入れ練る。練った肉をビニール袋に入れ、一晩寝かします。

二日目の作業は昨日のお肉に片栗粉

を入れもう一度練って、詰めものに入れ、七〇度のお湯でボイルを二時間したら出来上がりです。

今回の準備には中垣裕子級長さん、武田優子副級長さんに大変お世話になりました。ありがとうございます。

△参加者の感想▽

*はじめて参加して慣れない事ばかりでとまどったが、楽しくみんなと作業出来てうれしかったです。

*作るのがとても大変でした（思っていたより）。手間がかかった分おいしいものが出来るんですね。

*油身が少し大きすぎて出来上がりのみばえがよくなかったが、おいしかった。

*おいしいものを作るにはやっぱり手間がかかるんですね。楽しかったです。

*はじめての事でなかなかうまく肉の処理ができませんでした。でもたいへんでしたがみんなでワイワイ楽しく出来ました。味もおいしかったです。

*肉の切り方が全般的に大きくてもつと小さくしたらよかったかな？みんなワイワイ言いながら作って楽しかった。

*何度も注意されていたので手順をし

っかり聞いてから作業をしてほしかった。楽しく出来てよかった。



Ⅱ俳句Ⅱ

あすなる句会

横手いちえ

ささやかな 忘年会や 句座の席

今日こそは 冬菜ふゆなに肥料 空晴れて 花田 時子

見事なる 紫式部 粒ぞろい

みずみずし 冬菜畑の 広さかな 今田 文子

粧よそおひし 高山愛めでつ 友と行く

寺の庭 銀杏落葉いちようの 絶え間なく 岩田 律枝

雲切れ間 片側に射す 冬日かな 冬木立 縫うて獣の 道のあり

秋の夜 読書の刻を 気のままに 和田喜和子

冬日和 長電話する 姉の声 柿丸 寿枝

世に疎うとく 寒さに聡さとく 峽かいに生く

風摺み 風を放ちて 十二月



○文化祭(十一月十七日)
農産物品評会入賞者(敬称略)

大根	☆1等	笠岡勝江
	☆2等	渡井ハナヨ
小豆	☆1等	岩田律枝
	☆2等	竹島シヅ子
柚子	☆1等	中垣十四子
	☆2等	中垣君江
里芋	☆1等	横手藤代
	☆2等	竹島シヅ子

特別賞受賞者(敬称略)

生姜	横手藤代
コンニャク玉	中垣土夫
白菜	今田文字
小豆	谷口光枝
柚子	渡 栄

沢山の出品

ありがとうございました。

○書初め展がまちセンターにて開催中
一月十四日から一月末日までまちづくりセンターにて展示しております。皆さんの力作を御覧下さい。



○第六十七回大代婦人会

総会(案内)

日時 … 三月二日(日) 九時～
会場 … まちづくりセンター集会室
講演 … 仮題「大代町と石見銀山」
講師 … 石見銀山資料館館長
仲野 義文 氏

|| 編集後記 ||
新しい年を迎えられ皆様ご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。今年も宜しく願います。

編集部

